



5月の全体練習

■2025年6月の予定表をお送りします。

6月は例年梅雨の時期で中止も多いので、怪しい場合はホームページで毎回実施の有無を確認してください。中止の判断は原則として8:00現在で行います。

火曜日、金曜日ナイターの選手練習については、雨天の時は臨時に体育館に変更する場合もありますので、連絡に留意してください。

6月15日(日)は、全体練習はありません。ナイター練習している選手コースのみの練習会となります。(ヒマラヤさんによるラケット試打会もあります。)

■公式戦の結果報告



共栄学園高校の女子部では、令和7年度のインターハイ予選において、団体戦で初の3位入賞を果たしました。これまで、2次戦でことごとく1回戦負けでしたので、初めて団体として丹波運動公園での勝利を経験すること

ができました。FJTCからの選手も4名が在籍しておりこの春入学した1年生も活躍してくれました。次は夏の近畿大会出場が目標です。

■急に暑くなるので体調管理に注意！！



練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)タオルをお忘れなく!手洗いとうがいを励行し、睡眠と食事もしっかり取って、免疫力の低下に注意!

テニスの豆知識 105

■部活

高校3年生はインターハイが最終的な目標になるわけですが、硬式テニスの場合は、4月末のGW中には個人戦の予選が始まり、団体戦の最終予選が5月の後半に行われます。したがって、全国大会に進まない限りは、かなり早い段階での部活引退となります。高校での実際の活動は約2年であり、高1から硬式テニスを始めた一般の生徒は、高3の春にやっと試合ができるかどうかのレベルに行くのがやっとだと思います。



小学生の低学年から硬式テニスを習っている生徒には、大きなアドバンテージがあります。他の競技でもある程度は言えることでしょうが、特に習得に時間のかかる硬式テニスにおいては、ジュニアからやっておかないと、高校では勝負になりません。

私は前任の高校で、それでも硬式未経験の選手を鍛えてインターハイの個人戦に出されたことがあります、そのためには相当の時間をテニスにかけて、選手たちにも、かなりの犠牲を払ってもらいました。学校教育においては、学業への努力やその他の経験も大切で「部活しかやってない。」ことは、「青春を部活に捧げた。」みたいに美的にとらえる傾向もありますが、それは間違っていると思います。ジュニアからのアドバンテージを、そういう意味で、部活も含めた充実した学校生活を送るためのものとして捉えて行きたいと思っています。

■中学総体は7/12～、サマージュニアは日程変更です。

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ (京都共栄学園内)

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>
代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoed.ed.jp

